

「平成 30 年度 省エネ大賞」募集

平成 30 年度 省エネ大賞の募集を開始します

募集期間：4 月 12 日（木）～ 6 月 20 日（水）

主催：一般財団法人 省エネルギーセンター 後援：経済産業省（予定）



一般財団法人省エネルギーセンター（会長：藤 洋作）では、優れた省エネルギー活動 事例や技術開発による先進型省エネルギー製品等を表彰する「省エネ大賞」の募集を開始します。

「省エネ大賞」は、省エネルギー意識、活動および取組みの浸透、省エネルギー製品等の普及促進に寄与することを目的とし、平成 23 年より一般財団法人省エネルギーセンターが経済産業省の後援を受け、主催しています。

応募いただいた案件は厳正な審査を経て、ENEX2019「第 43 回地球環境とエネルギーの調和展」（平成 31 年 1 月 30 日予定）に併せて開催する表彰式で表彰いたします。

応募部門と審査評価項目

1) 省エネ事例部門

企業や組織全体あるいは、工場や事務所等での省エネ取組み、現場における小集団活動等により、優れた省エネルギー活動を推進し、成果をあげた事業者を対象とします。

内容としては、ビル・工場等の設備投資を伴う大規模な取組みのみならず、既設設備の改善、改造やメンテナンス、管理運用による応募を歓迎します。

なお、省エネルギー活動にはピーク電力抑制・ピークシフト等の節電への取組みを含み、事業者には企業（大企業及び中小企業）、団体、自治体等の各種機関を含みます。

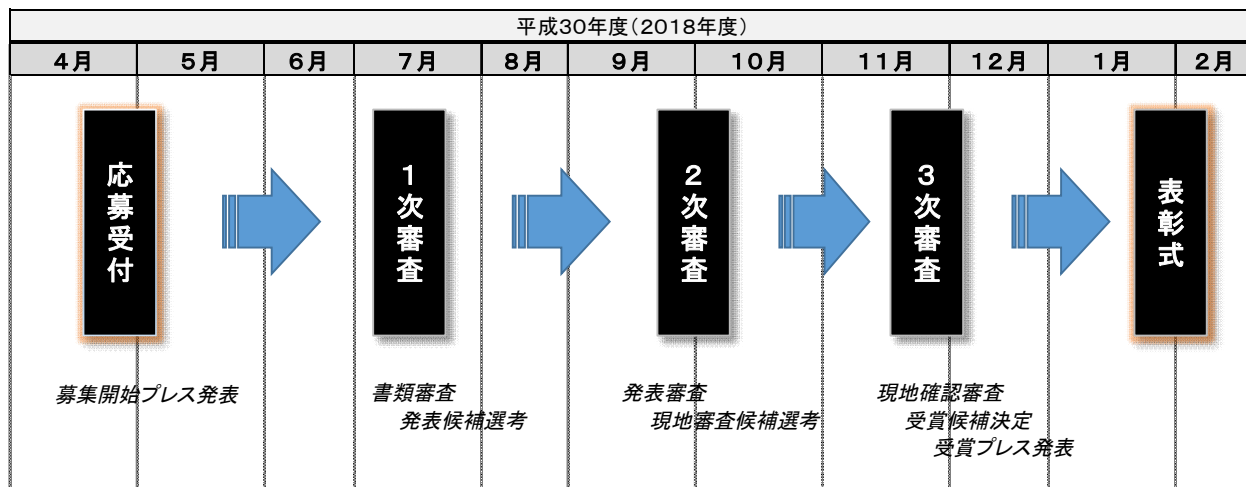
審査評価項目：①先進性・独創性、②省エネルギー性、③汎用性・波及性、④改善持続性

2) 製品・ビジネスモデル部門

原則、平成 30 年 11 月 1 日までに国内で購入可能な優れた省エネルギー性を有する製品（業務用・家庭用製品のほか、運輸分野の製品や住宅・ビル等建築分野の製品、及び各製品の要素製品や部材を含みます）、または省エネルギー波及効果の高いビジネスモデルを開発した事業者を対象とします。なお、省エネルギー性及び省エネルギー波及効果には節電効果も含みます。

審査評価項目：①開発プロセス、②先進性・独創性、③省エネルギー性、
④省資源性・リサイクル性、⑤市場性・経済性、⑥環境保全性・安全性

応募から表彰までの流れ



〔応募受付〕 応募受付期間 4月12日(木) ～ 6月20日(水)

〔1次審査(書類審査)〕 6月～7月

〔2次審査(発表審査)〕

- ・西日本地区：9月27日(木)
- ・中日本地区：9月28日(金)
- ・東日本地区：10月2日(火)、3日(水)

〔3次審査(現地確認審査)〕 10月～11月

〔表彰式〕 平成31年1月30日(水)

ENEX2019「第43回地球環境とエネルギーの調和展」に併せて開催する表彰式にて表彰いたします。また、表彰式後に受賞事例発表会を実施する予定です。

表彰種別と表彰数(予定)

部門	経済産業大臣賞	資源エネルギー庁 長官賞	中小企業庁 長官賞	省エネルギー センター会長賞	審査委員会 特別賞
省エネ事例	4件以内	6件以内	1件程度	10～15件程度	1件程度
製品・ ビジネスモデル	4件以内	5件以内	1件程度	10～15件程度	1件程度

応募要領 等 入手先

応募要領 等 各種様式は、一般財団法人省エネルギーセンターのホームページよりダウンロードして下さい。
<https://www.eccj.or.jp/bigaward/item.html>

問い合わせ および 応募申請書類提出先

〒108-0023

東京都港区芝浦2丁目11番5号 五十嵐ビルディング

一般財団法人 省エネルギーセンター

省エネ大賞事務局

Tel : 03-5439-9773, Fax : 03-5439-9777, E-mail : taisho@eccj.or.jp

省エネ大賞の歴史

「省エネ事例部門」は、1975 年から始めた「省エネルギー事例発表大会」にて優秀事例を表彰したことに端を発し、40 年以上の歴史を有する。一方、「製品・ビジネスモデル部門」は、1990 年に始まった「21 世紀型省エネルギー機器・システム表彰（省エネルギーバンガード 21）」にて省エネ製品等を表彰して以来、既に四半世紀を経過した。両賞は別個に展開していたが、平成 21 年度に「省エネ大賞」の名の下に統一を図り、平成 22 年度に一旦休止の後、平成 23 年度以降、現在の形で展開を図っている。これまでの表彰件数の累計は、省エネ事例で 1,525 件、省エネ製品等で 489 件にのぼっており、わが国の省エネルギー意識の浸透や省エネルギー産業の発展に大きく寄与している。

2009 年までは国の補助事業や委託事業として実施していたが、2011 年以降は経済産業省の後援のもと、省エネルギーセンターの事業として実施している。

年度		1975																																		
SS0			1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018					
事例回数	1回		16回	17回	18回	19回	20回	21回	22回	23回	24回	25回	26回	27回	28回	29回	30回	31回	32回	33回	34回	35回		36回	37回	38回	39回	40回	41回	42回	43回					
製品回数			1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回	10回	11回	12回	13回	14回	15回	16回	17回	18回	19回	20回		21回	22回	23回	24回	25回	26回	27回	28回					
省エネ事例 制度の名称		「省エネルギー実施優秀事例表彰」																																		
		「省エネ大賞」 省エネ事例部門／ 製品・ビジネスモデル 部門																																		
製品等		「21世紀型省エネルギー機器・システム表彰」 (省エネルギーバンガード 2 1)										「21世紀型省エネルギー機器・システム表彰」 (省エネ大賞)					「省エネ大賞」 (省エネルギー機器・システム表彰)					「省エネ大賞」に改称 事例と製品等が統合される														
		「21世紀型省エネルギー機器・システム表彰」 (省エネ大賞)										「省エネ大賞」 (省エネルギー機器・システム表彰)					「省エネ大賞」に改称 事例と製品等が統合される																			
主催者		経済産業省の補助事業等															経済産業省の委託事業					省エネルギーセンターの自主事業														



2 次審査は発表審査を、東京・名古屋・大阪で実施（写真は昨年 9 月 28 日に開催した西日本地区発表大会）

毎年 ENEX「地球環境とエネルギーの調和展」に併せて「省エネ大賞 表彰式」を開催（写真は今年 2 月 14 日に開催した平成 29 年度表彰式）



一般財団法人 省エネルギーセンターの概要

1. **法人格** : 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 3 条
2. **代表者** : 会長 藤 洋作
3. **設立** : 昭和 53 年（1978 年）10 月 16 日
4. **賛助会員** : 約 2,200 事業所（電力、ガス、鉄鋼、石油、化学、紙パ 等）
5. **設立目的** : 産業、民生、運輸部門の省エネルギー対策の中核的推進機関
6. **主な事業** :
 - 1) **工場、ビル、店舗等施設の省エネ・節電推進、CO₂ 削減**
 - ・工場、ビル等の省エネ診断指導・調査・分析
 - ・省エネ・節電対策事例、最新技術等の情報提供
 - ・CO₂ 削減のための対策支援
 - ・「省エネ大賞」の表彰
 - ・展示会（ENEX 地球環境とエネルギーの調和展）の開催
 - 2) **家庭、地域等における省エネ活動の支援**
 - ・地域における省エネ実践行動の支援
 - ・省エネ機器の情報提供
 - ・「省エネナビ」の普及促進
 - ・「家庭の省エネ大事典」等による省エネ・節電行動の幅広い情報提供
 - 3) **省エネ関連人材の育成・活動の支援**
 - ・省エネ・節電に関する技術講座、出前講座などによる省エネ関連人材の育成
 - ・当センター独自の認定資格による人材育成支援
「ビル省エネ診断技術者」、「家庭の省エネエキスパート検定」、「エネルギー診断プロフェッショナル」
 - ・出版（月刊「省エネルギー」誌、単行本の発刊）による省エネ情報提供
 - ・省エネ推進活動グッズ等による省エネ実践行動の普及
 - 4) **省エネ国際協力の推進**
 - ・専門家の派遣、海外研修生の受け入れ
 - ・海外省エネ技術協力・調査・情報交換
 - ・省エネ国際ビジネスとの連携
 - ・国際規格 ISO50001 審査員評価登録機関の制度運営
 - 5) **国家資格エネルギー管理士試験等の実施**
 - ・省エネ法に基づく「エネルギー管理士」国家試験・研修、エネルギー管理講習の実施
7. **所在地** :
 - ・ **本 部** 東京都港区芝浦 2 丁目 11 番 5 号 五十嵐ビルディング 4 階、5 階
 - ・ **支 部** 札幌市、仙台市、名古屋市、富山市、大阪市、広島市、高松市、福岡市

以上

平成 29 年度 受賞者一覧

1. 省エネ事例部門

(1) 経済産業大臣賞 (4件)

種別	受賞者名	テーマ名
CGO・企業等分野	オザワ織工株式会社	エネルギー原単位ナンバーワンの染工場をめざした 全社取り組み
産業分野	名糖産業株式会社 / 三菱UFJリース株式会社 / 木村化工機株式会社 / 一般社団法人 日本エレクトロヒートセンター	メタノール蒸留工程における廃熱を活用した 省エネルギーの取り組み
支援・サービス分野	東邦ガス株式会社 知多製造部 知多緑浜工場 / JFEエンジニアリング株式会社	知多緑浜工場へのBOG直接再液化設備の導入による 省エネルギーの取り組みについて
共同実施分野	東洋エンジニアリング株式会社 (丸善石油化学㈱は都合によりご辞退されました)	世界初の内部熱交換型蒸留塔の導入等による 省エネルギーの取り組み

(2) 資源エネルギー庁長官賞 (6件)

種別	受賞者名	テーマ名
CGO・企業等分野	キヤノン株式会社	5ゲン主義による攻めの省エネ施策の全社展開
産業分野	株式会社デンソー クーリングシステム製造部	新たな発想によるヘリウム漏れ検査工程 エネルギー1/2への挑戦
業務分野	国立大学法人 名古屋大学	低炭素エコキャンパス実現に向けた教職協働による エネルギーマネジメント
輸送分野	本田技研工業株式会社 生産本部 トランスミッション製造部	“環境トランスミッション” CVTのグローバル拡大に寄与する新省エネ試験法
支援・サービス分野	株式会社 日本設計 / 島根県雲南市 / 株式会社 中林建築設計事務所	雲南市役所新庁舎における地域の歴史・風土・資源を活かした ZEBの実現
共同実施分野	ダイキン工業株式会社 / 株式会社 日建設計 / 株式会社 日建設計総合研究所 / 株式会社 NTTファシリティーズ	最先端空調技術や最適マネジメントによる、 ZEB指向型オフィスの実現

(3) 中小企業庁長官賞 (1件)

受賞者名	テーマ名
大興水産株式会社 / 盛信冷凍庫株式会社 / 協同組合石巻共冷 / 合同会社ミツワ	震災復興に向けた石巻地域における 水産事業者共同による省エネ化事業の実現

(4) 省エネルギーセンター会長賞 (8件)

受賞者名	テーマ名
株式会社新都市ライフホールディングス / 日本ファシリティ・ソリューション株式会社	大型商業施設(パトリア桶川店)における熱源改修事業を 中心とした省エネルギーへの取り組み
西部石油株式会社	製油所の徹底したロス削減による大幅な省エネルギーの推進
株式会社デンソー 先進安全製造部	見えないエアーのリアルな可視化による、エアー使用量半減 への取り組み
トピー工業株式会社 神奈川製造所	省エネマイスターが牽引する電力量削減とピーク電力低減
株式会社豊田自動織機	小型加工機と小型スチームレス洗浄機開発による 使用エネルギー量の削減
西日本旅客鉄道株式会社	駅における照明制御等による消費電力量の削減
株式会社ファンケル	「統合型省エネプラットフォーム」導入によるグループ全体での 省エネ活動
国立大学法人 福井大学 / 三菱UFJリース株式会社 / オリックス・ファシリティーズ株式会社 / 東テック株式会社	管理一体型ESCO事業による、大学における持続的省エネ推進

(5) 審査委員会特別賞 (2件)

受賞者名	テーマ名
東洋炉工業株式会社 / 田中熱工株式会社	新技術導入と多角的排熱活用で連続熱処理炉の 省エネ30%達成
ホンダエンジニアリング株式会社	新エージング法による燃料電池スタック製造時の 水素使用量大幅削減

※省エネルギーセンター会長賞、審査委員会特別賞は応募者の五十音順に記載



2. 製品・ビジネスモデル部門

(1) 経済産業大臣賞 (4件)

種別	受賞者名	テーマ名
製品(家庭)分野	三菱電機株式会社	家庭用エアコン「霧ヶ峰 FZシリーズ」
製品(輸送)分野	トヨタ自動車株式会社	新型プリウスPHVのプラグインハイブリッドシステム
ビジネスモデル分野	富士ゼロックス株式会社	省エネ再生型機を活用した「次世代型マネージド・プリント・サービス」
節電分野	東芝三菱電機産業システム株式会社	IE3レベルに対応した高圧 & 防爆モータ

(2) 資源エネルギー庁長官賞 (5件)

種別	受賞者名	テーマ名
製品(業務)分野	東芝キャリア株式会社 / 東北電力株式会社	ユニバーサルスマートX EDGEseries
製品(家庭)分野	アイリスオーヤマ株式会社	高効率LED照明 ECOHiLUX「メタルサーキットシリーズ」
製品(輸送)分野	JFEスチール株式会社	省エネと衝突性能を両立させた「1.5ギガパスカル級自動車用冷延鋼板」
製品(建築)分野	日本板硝子株式会社	超高断熱真空ガラス「スーパースペース」
節電分野	東芝ライテック株式会社	革新的技術により実現した GaN パワーデバイス搭載LED電球および高出力LED投光器

(3) 中小企業庁長官賞 (1件)

受賞者名	テーマ名
株式会社テスク / 株式会社テスク資材販売	プラスチックを用いた高効率棚状熱交換器「排湯君」 ハイドラック

(4) 省エネルギーセンター会長賞 (15件)

受賞者名	テーマ名
栗田工業株式会社	ボイラの廃熱ロスを削減する新開発「ドリームポリマー」
四国計測工業株式会社	高出力単一面光源のLED照明 MIRACH-LED
ゼネラルヒートポンプ工業株式会社 / 株式会社ウォーターテクノカサイ / 日機装株式会社	透析熱回収ヒートポンプシステム Smart E System
ダイキン工業株式会社	高効率と省スペースを両立したF型構造モジュールチラー「ヘキサゴンフォース」
ダイキン工業株式会社	設置済み機器の熱源リプレイスによる省エネ推進ビジネスモデル
テプコカスタマーサービス株式会社 / 株式会社協和エクシオ	IoTを活用した小売電気事業者が提供する省エネルギーサービス
東芝ライフスタイル株式会社	省エネ冷凍冷蔵庫「マジック大容量 新VEGETAシリーズ」
株式会社豊田自動織機	燃料電池フォークリフト
日産自動車株式会社	CO ₂ 排出量削減に寄与するe-POWER技術
株式会社ノーリツ	家庭用ハイブリッド給湯・暖房システム
パナソニック株式会社	省エネ性、快適性、サービス性を追求した「店舗・オフィス用エアコン XEPHY6シリーズ」
パナソニック株式会社 / 東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社	吸収式冷凍機『節電型ナチュラルチラーPR型』
パナソニック株式会社エコソリューションズ社 / 高砂熱学工業株式会社	クラウド型分析ツール提供サービスによる省エネの支援
日立ジョンソンコントロールズ空調株式会社	ルームエアコン「ステンレス・クリーン 白くまくん」
三菱重工サーマルシステムズ株式会社 / 関西電力株式会社 / 東京電力ホールディングス株式会社 / 中部電力株式会社	空気の熱から90℃の熱風をつくりだす高効率熱風ヒートポンプ「熱Pu-ton」

(5) 審査委員会特別賞 (1件)

受賞者名	テーマ名
株式会社日進産業	遠赤外線放射・吸収効果の高いセラミック塗材

※省エネルギーセンター会長賞は応募者の五十音順に記載

※省エネ大賞に関する情報は、以下のサイトよりご覧いただけます。

<https://www.eccj.or.jp/bigaward/item.html>